

# 一の宮っ子 第37号

発行  
一宮市児童育成連絡協議会  
事務局  
一宮市社会福祉センター  
思いやり会館内・2階  
一宮市桜1丁目12番1号  
TEL 0586-73-0356  
FAX 0586-64-5957

平成29年11月21日

ホームページ「一の宮っ子」<http://www.intell-inc.com/ichinomiya.jido-ren/>



▲貴重な体験でした

6月3日の子ども交流会では、心臓の不整脈を取り除くAED体験をしました。機械の指示にしたがって操作をすることでのたおれていける人に適切な対処ができます。笛のリズムに合わせて胸を押す救命処置も行いました。心臓は左胸にあると思っていましたのに

西成連区 四日市場子ども会  
六年 岡田 真奈

真ん中あたりを押すことにおどきました。  
また担架

## 子ども防災交流会



三条連区 五色町子ども会  
六年 中田 悠哉

適切な判断と行動ができるよう今回の子ども交流会で習ったことを役立てていきます。

ぼく達五色町子ども会は、他の子ども会に比べ、人の数が少ないです。  
今回、他の小学校の子といつしょに子ども交流会という場に参加させても



▲緊急時はみんなの協力が不可欠だね

重くて大変でした。  
ほかにも段ボール箱を使ったバケツリレーや○×クイズにも挑戦しました。災害のときの水の運び方、緊急時の正しい対処法を楽しみながら身につけることができました。

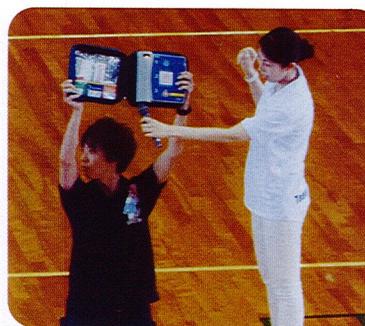
AEDを使わないといけないざというとき、あわてず

ごくかたくてリズムよくならるのは、すごく難しかったです。そもそもぼく自身AEDという機械を知りませんでした。

い時、あせっていたら使い方をまちがえたり、AEDの指示が聞こえなかつたりすると

思いました。

ぼくは、どんな時でも速く冷静に対応し、もし自分の前で人がたおれたら、ということをそうていした今回のことをすべて大人になつても生かせるようにしたいです。



▲AEDの指示をしっかり聞いて!

言われたけどす  
は、胸部圧迫専  
用の人形で、  
「カチッ」とい  
う音がなるまで

押しましようと  
をすべて大人になつても生か  
せるようにしたいです。

パンくい競争やその他の競  
技もすごく楽しかったです。



▲冷静に対応できるように



▲ 優勝おめでとう！

宮西連区 仲よし子ども会

六年 神戸 結羽

今年は、雨が降つたので、一週間おくれて、7月8日の土曜日にドッジボールをしました。私たちの子ども会はひばり子ども会と合同で赤チームでした。

一試合目は、黄色チームで二試合目は、むらさきチームと戦いました。みんなとてもがんばったので二試合ともに勝つことができました。そして、最終試合は、桃チームでした。おたがい最終試合で必死だったので接戦でした。それでも、私たには、チームワークが芽生えてきたので、

無事勝つことができました。そして、私たちのチームは、総合で準優勝することができました。すごくうれしかったです。

今年から、お母さんたちと対戦するのは、六年生でした。みんなで楽しくできました。私にとって、最後のドッジボールだったのですがくうれしかったです。それに、みんなで楽しくできたので、みんなにとつても、いい思い出になつたと思います。私にとってもいい思い出になりました。



▲ 優勝を目指す頼もしい背中たち

丹陽連区 伝法寺子ども会  
六年 加藤 南乃羽

ボーラーだつたのですがくうれしかったです。それに、みんなで楽しくできたので、みんなにとつても、いい思い出になつたと思います。私にとってもいい思い出になりました。

今年から、ソフトボールの大大会に、私は、初めて参加しました。去年までは、ドッジボールでした。今年は、伝法寺子ども会のソフトボールも女子が参加できるようになつたの

点数をとられてしまい準優勝でした。でも、せいいっぱいやつたのでよかったです。チームのみんなでここまでやつてこれで、楽しかつたです。



▲ チーム全員でつないだ1点！

千秋町連区 勝栗子ども会

六年 藤井 さやか

7月2日の日曜日、毎年恒例のソフトドッジボール大会がありました。トーナメント式で負けたら終わりなので、一回は勝ちたいと思っていました。

私たちのチームは、中央大会に出ることになり一回戦は負けそうだつたけど、一点点差でなんとか勝ちました。次は決勝戦。相手のチームは去年優勝したチームです。すごく声が出ていて、元気のあるチームだつたのでびっくりしました。でも、心の中で、この

一試合目の始めは、緊張して逃げてばかりでしたが、ねらわれたときに、一回目はよけたけど、二回目は、しつかりとれたので、うれしかったです。おまけに、相手チームの子を当てることができたときは、もつとうれしかったです。それからは、全然緊張しなくなつて楽しくなつて楽しく戦う事ができました。私もいきりバットをふつたらヒットでした。点数につながりました。結果同点になり、



▲ 楽しいドッジボール

二試合目であたつたチームは、地区がとなりどうしで、よく知つている人達だつたので強さが分かつてたのでよかったです。前半は同じくかかるは、全然当たれなかったです。後半になつて相手チームにたくさんの勝負でしまいました。悔しかった。悔しかったけど、みんなで協力してきましたので楽しかったです。いい思



▲ よけられるかな？

## 西尾張地域 子ども会

### 指導者育成研修会

木曽川町地区 内割田子ども会  
指導者 菊川 理恵

何度もなるほど、と自分の  
考え方を進化させてくれる研修  
会でした。

前半は、岩倉市教育長 長尾先生の『未来を生きる子どもたちへ』の表題において、私たちの想像を超える速さで進むネット社会、これからの中AI社会に対応できる子ども達をどう育てるのかについて学びました。現役スポーツ選手などを例に挙げ、これから将来を生きぬくためには大人が手助けしそぎないことが重要であると教えていただきました。子ども自身が考え、行動できる、心優しい、たくましい子に育てる事を意識しました。

▲有意義な研修会でした

後半は、班に分かれてのグループ討議及び発表でした。短い時間でしたが、他の地域での子ども会活動について知ることができ、楽しく進めることができました。地域の代表として、今回の研修会に参加でき、有意義な時間を過ごせたことに感謝いたします。



▲ 地域で子どもを見守っていきましょう

## 東海北陸地区子ども会

### ジュニアリーダー研修大会

ジュニアリーダー 中一 木俣 美来

わたしは、研修大会に参加して、学んだことがたくさんあります。

一つ目は、ゲームです。

研修では、ゲームを何個

もやりました。そ

の中にはわたしが

知っていたものも

あつたけど、ほと

んどは今まで知ら

なかつたものでした。

福井県のユースリーダーや、他

の地区的子に教え

てもらつて、覚え

ることができます

た。なので、これ

からの派遣などでやつてみた

いたと思いました。



▲ 知らなかつたゲームってワクワクするね

に、練習したいです。これから、この研修大会で学んだことを活かして、派遣やイベントに取り組み、今より良いジュニアリーダーになれるようになります。

この三日間を通して、ジュニアリーダーとしての大事なことを学ぶことができ、成長することができます。た。

た、それを話すときの声は聞こえやすい大きさと速さで、身振り手振りなどもしていたので分かりやすかったです。わたしも聞きやすい話し方ができるよう

た。でも班のみんなが男女関係なく接してくれて最後には自分からどんどん話しかかれようになりました。

二つ目は、「積極性」です。東海北陸に参加する前は、一宮は男のメンバーが自分で行きたくないなあ、とマイナス思考だつたけど、東海北陸が終わつてからは男一人なら他の市の人と友達になろうとプラス思考になりました。



▲ 沢山のことを学んだ三日間でした

# ジュニアリーダー

## 資格認定講習会

ジュニアリーダー

中三 坂田 結音



▲初めて会う子とも楽しく遊べるね

私は、今回の資格認定講習会を通して様々な事を学びました。普段何気に行っている子ども会の行事も、どういう風に構成されているかなどがよく分かりました。中でも、ジュニアリーダーの役割・心得の講義は、上のリーダーがどのように役割があり、どう支えているのかを改めて感じることができました。私は今まで、ジュニアリーダーとして具体的に何をするか、どうゲームを教えたら楽しんで盛り上がりました。

ジュニアリーダー

中二 木俣 結衣

私は今回の資格認定講習会を受けて、ジュニアリーダーの役割を改めて知り、考えることができたし、ジュニアリーダーとして、私の知らないかった技術を学ぶこともできました。特に心に残った講義は「子ども会活動のすすめ方」という講義です。この講義では実

り上がつてもらえるかがありましたが。でも、この講義を受けてジュニアリーダーとしてどうあるべきか、何をするべきかをしっかりと理解することができました。プログラミングの講義では、いつも何のゲームを何分で行うかなど当日の事しか考えていませんでした。初めてしっかりと準備の段階から構成をしてみて、どれだけ前から活動をし、何を決めるのか、決める会議はいつ行うかなどをすべて考えることで、行事を行う大変さなどがよく分かりました。今回学んだことを生かして、今後の活動をしたいと思います。

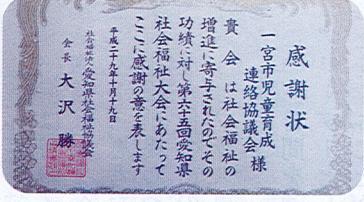
私は今回の資格認定講習会を受けて、ジュニアリーダーの役割を改めて知り、考えることができたし、ジュニアリーダーとして、私の知らないかった技術を学ぶこともできました。特に心に残った講義は「子ども会活動のすすめ方」という講義です。この講義では実

ほくは、今回の資格認定講習会を受けて、いろいろなゲームや、自分のためになることを教えてもらいました。1日目、2日目と理論や技能などを教えてもらいました。また、3日目は、レポートを3時間かけて書きました。そして他の地区のジュニアリーダーとふれあい、たくさん友達ができました。そして子ども会の進め方として、最初にみんなの緊張をほぐして、ぼく達に近づきやすくして、友達みたいに話せるようにします。そこから少しずつ盛り上げて、いくつて、次に盛り上がりを少しづつ下げてます

が、あまり下げすぎずには、あまり下げすぎずに終わるようなど教えてもらいました。さらにリーダーとしてどのようにすればよいかを教えてもらいました。リーダーとして、ぼく達をお手本にして、頑張ります。それでも、毎日こつこつと、努力をして、さらにいろいろなことを覚えて、知識をひろめて、子ども会にのぞみたいです。

ジュニアリーダー 中一 山城 秀斗

広報委員



▲おめでとうございました！

去る7月1日、全国子ども会連合会より、一宮市ジュニアリーダークラブが日頃の活動を認められ表彰されました。

## 表彰

古池 恵  
高木 君代  
新井 幸子

木村 美有紀